

パブコメ集計結果(社会資本)

1. 総数: 12 件

2. 賛否について:

○賛成:	12 件
○賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの:	0件
○反対:	0件
計	12 件

(賛否の考え方)

- ・主旨に賛成の文意を含むものは全て賛成に判定。
- ・「賛成だが施策の改善見直しの意見のあるもの」は基本的には賛成だが、施策の実施にあたっての改善、見直し方策について記述されているものを集計。

(参考)

①賛成

- ・社会資本の効率的な維持管理を実現するためには実用的な社会資本アセットマネジメント・システムの開発が必要であるが、その為には構造物の状態に関する正確な情報把握が必要不可欠である。従って、点検・監視技術に関する研究開発は特に重要な施策であると考ええる。
- ・道路、特に橋梁の点検・監視技術について、市町村でも容易に活用可能な技術の開発を強く期待する。点検・監視技術の対象については、市民の生活道となる市町村道に架かるような小規模な橋梁に対する技術開発も必要である。特に、市町村道に架かる橋梁については、規模こそ小さいものの、その数が膨大であることから、点検・監視技術には、特に簡便さと低コストが求められる。
- ・本施策は、最優先施策として早急に取り組む必要があり、さらにインハウスエンジニアの育成を制度化していく必要があり、さらなる予算額の増額を考慮すべきである。
- ・社会資本の長寿命化は、既存ストックを最大限活用し、その機能を可能な限り延ばすことであり、そのことによって、更新に要する各種材料の製造過程や建設・運搬時に発生するCO2を抑制し、環境負荷の低減になることに考慮する必要がある。
- ・厳しい財政状況において、老朽化が進む下水道施設(特に管渠等)について、低コストで的確に状態が把握できる点検・監視技術の開発が急務である。

②賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの なし

③反対 なし